

配信資料に関する技術情報（気象編）第14号

－ 台風72時間進路予報の開始に伴う新電文の配信等について －

気象庁では、平成9年7月1日より、台風の72時間進路予報を実施する計画です。

現在、実施している48時間までの進路予報は、ヘッダー「タイフウイチ」で提供していますが、この電文は、多くの機関で計算機により解読処理されていることから、今回の72時間進路予報の実施時点では、新たな内容は加えず、従来どおりの通報形式で48時間までの進路予報を提供します。

今回開始する72時間進路予報は、将来の拡張性（今後、新たに加える見込みの要素にも対応）を考慮した新形式の通報式を採用した電文で提供することとしました。新電文にはCREX（文字形式汎用通報式）という新しい通報式を用います。この通報式では、電文の前段で通報する内容を定義します。定義どおりに該当する表を参照すると内容を解読することができます。同様の解読方式を用いるものにBUFRという通報式があり、気象庁の作成する電文でも一部導入しています。BUFRがバイナリー電文であるのに対し、CREXはA/N電文であるため、CREXは利用者が配信された電文をそのまま目で見ても通報内容を知ることが可能です。気象庁予報部では、今後、新たに作成する電報は、GPVを除いて、特段の理由がない限り、CREXないしBUFRを用いることとしており、今後、各種の予報等の配信にも導入することを検討しています。CREXは、この通報式で報じられる情報の改善に伴う通報内容の変更に柔軟に対応できるばかりでなく、他の情報を報じるCREX電文の解読にも応用可能である利点もあります。

現在、提供している「タイフウイチ」は、移行措置として平成10年11月末まで現行形式で引き続き提供することとしました。平成10年12月には、「タイフウイチ」は廃止しますので、利用されている機関は、この時までには新電文に移行してください。新電文の解読ソフトを、CREXに対応したものとすると、台風電文内容の今後の改善や、将来、他のCREXを用いた予報等を解読する際に、柔軟に対応できます。

CREXの解説資料を別添2に添付しました。CREXは今年開催される世界気象機関の会議において詳細が確定する見込みで、CREXに関する国際気象通

報式の改正に関する資料は平成9年8月頃正式に配布する予定です。

なお、台風72時間進路予報の新電文以外の提供方法等については、後日（平成9年5月頃）配布する予定です。

新台風電文及びこれまでの台風電文は、今後、以下のとおり新設・廃止することとします。

1 新しい台風解析・予報情報電文について

対象回線：C-ADESS及びL-ADESSのデータ系

（気象業務支援センター（全国）及び気象業務支援センター（地方）の一般気象データ回線）

電文ヘッダー：KFXC*ii* RJT D YYGG*gg*

（*ii* = 70～75：台風1個について1電文で報じます。例えば、台風が3個存在する場合、それぞれの台風について、*ii*は70, 71, 72などとなります。）

配信開始時期：平成9年7月1日

電文形式等：別添1による。

2 「タイフウイチ」について

対象回線：C-ADESS及びL-ADESSのデータ系

（気象業務支援センター（全国）及び気象業務支援センター（地方）の一般気象データ回線）

電文ヘッダー：タイフウイチ キシヨウ

配信廃止時期：平成10年11月30日

電文形式等：現行と同じ。（72時間進路予報は含まない。）

新台風解析・予報情報電文[KFXCii; ii=70~75]について

台風の72時間進路予報の業務開始を機会に、標記電文を全く新規に作成し配信することにします。この電文は、今回の72時間進路予報の情報追加だけでなく、今後計画している台風の強度予報（最大風速、中心気圧等）の拡充等にも対応できるよう心掛けました。ここでは、新電文の概要を説明します（新電文の書式は別紙1）。

なお、現在提供している「タイフウイチ」電文については、現行形態のままの提供を続行し、利用者側の新電文の利用環境整備のための期間をおいた後の平成10年11月30日に配信を停止する予定ですので、利用ソフトの開発等の準備をお願いします。

1 新電文の通報形式について

今回提示する新電文は、国際気象通報式 [FM95 CREX]（予定）に準拠したものとしました。この通報式の特徴としては、第1に計算機処理性を重視しており、第2にA/N形式により電文内容が目でも認識が可能である、ことが上げられます。

現行の「タイフウイチ」電文で計算機処理をする場合、平文に近い情報の中から必要な情報を抽出処理する体系のため複雑でしたが、この電文の冒頭には、報ずる要素とその文字数や単位を表す記述子があり、この記述子に従って、読み込みフォーマットを指定すれば所定の情報が得られます。台風位置・予報情報電文は、発表する時間によって盛り込まれる内容が異なりますが、冒頭の記述子を見れば何が入っているかがわかり、解読ソフトでは判別処理が少なく済みます。（CREXの解説については別添2を参照願います）

一方、電文を計算機で処理しない場合でも、適宜に識別のための符号を配置し、記述内容を容易に読み取れるようにしています。また、用いる単位等については、できる限り、メートル標記とフット・マイル標記の併用に努め、変換表を必要とする要素についても一部にカナ文字や英字記号を用いて、解読を容易にするよう努めています。

なお、台風の進路予報は、日本時間の3, 9, 15, 21時に72時間進路予報を発表し、中間の0, 6, 12, 18時には24時間予報までを発表します。この方法では、24時間進路予報までしか発表しない時間では、3時間前に発表した前回の48, 72時間進路予報が表示されないこととなります。この不便さを解消するため、0, 6, 12, 18時には3時間前に発表した48, 72時間進路予報があれば、これを45, 69時間進

路予報として電文に記述することになります。

2 新電文の扱いについて

新電文の書式、解説等は別紙に詳細を記述しますが、この新電文を扱う場合の留意点を以下に記述します。

(1) 予報表示フラグの新設について

このフラグは12時間予報から72時間予報まで12時間間隔で各予報の有無と図表示の方法を指示しています。72時間予報を始める段階では、36、60時間予報の発表はありませんが、将来の追加の可能性を含めて、フラグ記述枠を設けています。また、台風予報の図表示方法の変更もあり得るため、いくつかの表示方法が指定できるようになっています。

処理ソフトを作成する場合には、フラグの設定にしたがって表示方法が変更できるようにしておくこと、将来の表示形式に柔軟に対応できます。

72時間進路予報の業務開始時点では、72時間先の予報円を表示すると、日本に台風が接近した場合には、日本列島を広くおおむねような円が描かれることになり、誤解を招くおそれがあることから、当面の間は72時間予報については、図表示をしないようフラグを設定しますので、協力をお願いします。ただし、文章形式の全般台風情報（ベソクタイウ21）には72時間予報を加えて提供します。

(2) 台風の発生及び温帯低気圧化、弱い熱帯低気圧化の扱いについて

台風の発生及び温帯低気圧化、弱い熱帯低気圧化等は管理部の記事欄を用いて示します。台風発生の場合は管理部の記事の他に、台風毎の電文番号が'001'となります。ただし、一度弱い熱帯低気圧に弱まった後、再発達し再び台風になった場合は台風毎の電文番号は、以前の電文番号に引き続いて記述します。

台風が温帯低気圧または弱い熱帯低気圧に変わった場合は、管理部の記事で温帯低気圧または弱い熱帯低気圧に変わった旨を連絡するほか、実況部の台風階級に、温帯低気圧化の場合は'LOW'と記述し、弱い熱帯低気圧化の場合は'TD'と記述します。

なお、予報対象時間に台風の温帯低気圧化または弱い熱帯低気圧化を予想した場合には対応する時間の予報部の台風階級に'LOW'または'TD'で記述することになります。この記述となった場合は、例えば、「24時間後に台風は温帯低気圧に変わる見込みです」となります。

(3) 台風の存在地域名の扱いについて

計算機処理の場合は、地域名コード、台風が存在方向、中心までの距離を解読して、例えば、「那覇市の東約100kmの北緯・・・、東経・・・」となります。

計算機処理によらない場合は地域名コードの解読には表を参照することになります。表には全国の都市名などが入っておりかなりの量であることから、地域名コードに対応する名称を、例えば「ナハシ」と記述します。台風が存在方向については16方位の数値表記、中心までの距離はkm表記ですから、判読は可能です。

(4) 台風の階級、大きさ、強さ等の記述について

台風の階級、大きさ、強さの記述には英字略号を用いることにしました。

台風の階級の記述の内、'TY'、'STS'、'TS'については、日本語表記の場合は全て台風となります。英語表記の場合はそれぞれの略号が示す台風の勢力が異なるため、指定どおりの変換表により表現願います。

予報部における台風階級はその予報時間における予想される台風の強度を示します。温帯低気圧化、弱い熱帯低気圧化を予想した時には'LOW'、'TD'と記述します。(2)の温帯低気圧化、弱い熱帯低気圧化の扱いを参照願います。

台風の大きさ、強さについても変換表に従って用語に変換願います。予報の部分にも大きさ、強さの記入枠を用意してありますが、その時刻での予想される大きさ、強さを表現します。ただし、予報を行わない場合は'//'となります。

(5) 台風の移動方向と速度について

台風の移動方向は英字略号により16方位で記述します。ただし、移動がほとんどなく停滞している場合には'STR'と記述します。

移動速度は、km/s単位とknot単位で併記します。移動方向で'STR'の場合にも、速度が記述されていますが「ほとんど停滞」となります。

移動速度がkm/s表示で'006'～'009'、knot表示で'003'～'005'の場合は、記述された数値を用いず、「ゆっくり」となります。

(6) 最大風速等の記述について

'WIND'の識別符の後に、最大風速等を記述することにしますが、最大風速の存在距離は、最大風速が存在する場所が中心からどの程度離れているかkm単位で記述する予定です。ただし、当面の間は、'000'と'999'で表すこととし、'000'で記述した場合には「中心付近の最大風速は」となり、'999'で記述した場合には、単に「最大風速」となります。

最大瞬間風速の欄も設けています。当面は実況部、予報部とも'///'で記述しますが、

予測技術が整い次第発表する予定です。

(7) 暴風域、強風域、暴風警戒域の記述について

当面は、実況部には暴風域及び強風域を表現し、予報部には暴風警戒域を表現する形式としますが、将来の台風予報の表示方法の変更に対応できるよう、予報部にも予想暴風域、予想強風域を表現できるようにしています。

台風の風の強さは中心に対して同心円状に分布していません。このため、暴風や強風が広く存在する領域側（広域側）の方向と広域側の半径、及び狭域側の半径で暴風域や強風域を表現します。ただし、図表示する場合は半円と半円を組み合わせる形でなく、次のように処理願います。

台風中心から広域側方向に $(\text{広域側半径} - \text{狭域側半径}) / 2$ ずらした点を中心点とし、半径 $(\text{広域側半径} + \text{狭域側半径}) / 2$ の円を描く。

3. 推定位置部及び1 2時間予報部がない場合の電文例

注) 記述子で、推定位置部を表現するD16205 と

1 2時間予報部を表現するD16205 D16206 D16204 D16192 D16194がない。

管理部の「予報の有無及び表示指示フラグ」の1 2時間予報部に'0'を設定する。

KFXC71 RJTD 120000

ヘッダ行

CREX0101 A007 D01011 D01012 D16203 D16201 D16193 D16194 D16194 D16205
管理部 実況部 24予報部

記述子

D16206 D16204 D16192 D16193 D16194 D16205 D16206 D16204 D16192 D16194
48予報部D16205 D16206 D16204 D16192 D16194++
72予報部

1996 08 12 00 50 9612 10011 KIRK_____ 055 00 040401

管理部

00 12 00 TY_ MD ST 54801 05 0070 カシ_____

実況部

25 55 128 20 259 1283 GOOD

NW_ 015 008 0960

WIND 035 065 000 /// ///

STRM SE 0190 0150 0100 0080

GALE SE 0560 0330 0300 0180

24 13 00 TY_ MD ST 54707 11 0200 片*シ_____

予報部 (2 4時間予報)

27 40 127 40 277 1277 120 065 070

N_ 010 006 0960

WIND 040 075 000 /// ///

SWCA CC 0300 0300 0160 0160

48 14 00 TY_ // // 54501 09 0080 クマモシ_____

予報部 (4 8時間予報)

32 30 130 30 325 1305 260 140 070

NNE 040 022 ////

SWCA CC 0500 0500 0270 0270

72 15 00 TS_ // // 57066 00 0000 キタニホ_____

予報部 (7 2時間予報)

38 30 140 00 385 1400 390 210 070

ENE 030 015 ////

SWCA CC 0000 0000 0000 0000++ 7777

4. 予報を発表しない時間の電文例

注) 予報部を記述する記述子がない。かつ、予報の有無及び表示指示フラグ B19193 が全て'0'に設定される。

KFXC71 RJTD 120400	ヘッダー行
CREX0101 A007 <u>D01011</u> <u>D01012</u> <u>D16203</u> D16201 D16193 D16194 D16194 <u>D16205</u> ++	記述子
<small>管理部</small> <small>実況部</small> <small>推定位置部</small>	
1996 08 12 04 50 9612 10011 KIRK_____ 059 00 000000	管理部
00 12 04 TY_ MD ST 54801 17 0010 カシ_____	実況部
26 10 128 00 262 1280 GOOD	
NW_ 006 003 0960	
WIND 035 065'000 /// ///	
STRM CC 0190 0190 0100 0100	
GALE SE 0700 0370 0380 0200	
01 12 05 TY_ // // 54801 16 0030 カシ_____ ++ 7777	推定位置部

5. 台風が温帯低気圧にか変わった場合の電文例

注) 実況部の記述子の'D16201'までを報ずる。

管理部の台風の発消滅等の連絡記事 B19192 = '03'で温帯低気圧となったことを示す。

KFXC71 RJTD 160000	ヘッダー行
CREX0101 A007 <u>D01011</u> <u>D01012</u> <u>D16203</u> <u>D16201</u> ++	記述子
<small>管理部</small> <small>実況部</small>	
1996 08 16 01 10 9612 10011 KIRK_____ 139 03 000000	管理部
00 16 00 LOW // // 57025 00 0000 カシ_____	実況部
43 00 150 00 430 1500 ////	
ENE 055 025 0984++ 7777	

6. 台風が担当域外に進んだ場合の電文例

注) 実況部の記述子の'D16201'までを報ずる。

管理部の台風の発消滅等の連絡記事 B19192 = '05'で担当域外に進んだことを示す。

経度が西経域なので-(マイナス)が経度値の前にある。

KFXC71 RJTD 170000	ヘッダー行
CREX0101 A007 <u>D01011</u> <u>D01012</u> <u>D16203</u> <u>D16201</u> ++	記述子
<small>管理部</small> <small>実況部</small>	
1996 08 17 01 10 9612 10011 KIRK_____ 055 05 000000	管理部
00 17 00 HR_ // // 57036 17 0000 ミッドウェートウ_____	実況部
30 10 -176 30 302 -1765 ////	
ENE 015 008 0984++ 7777	

CREXの解説

1. CREXとは

CREX : Character form for the Representation and Exchange of data(文字形式汎用通報式)とは、通報する情報の内容を電文中で定義する、新しい概念の汎用型の通報式である。

大きな特徴としてCREXによる電文は、そのまま印字しても解読可能であり且つ計算機処理にも適していることが挙げられる。解読用のソフトウェアは、記述子(後述)を読んで必要な表等を参照する形式にしておけば、異なるデータ種類を報ずるCREX電文も読み取ることが可能となる。

2. CREXを用いるメリット

- (1) 通報する情報を電文中で定義する汎用型の通報式であり、格子点値を除く観測値等の情報であれば何でも扱える。
特に、既存の文字形式の通報式が使えないような情報を通報する必要性が生じた場合に、新たな通報式を作成しなくても、必要な要素の記述子の集合を定義するだけで柔軟に対応できる。
- (2) 文字形式の通報式であり、バイナリデータを流せない回線でも使える。またデータの直読にも適する。
- (3) 基本的にBUFR(二進形式汎用通報式)と相似の構造を持ち、BUFR~CREX間の通報データの変換も可能である。

3. 記述子とは

CREXで報ずるデータの内容を説明するために用いる英数字符号を「記述子」という。CREX電文は、記述子の配列からなる指示節(第1節)と、各記述子に1対1で対応するデータから成るデータ節(第2節)とで構成される(別添資料参照)。

各記述子は、対応するデータの①要素、②単位或いは参照する表、③文字数、④尺度(10^x)を表示する。なお、②で参照する表の基本構成はBUFRの表に準じている。以下に記述子の構成を具体的に記す。

一つの記述子の長さは6文字で、F, XX, YYYの3部分で構成される。F(1文字)は記述子の型を示す。B, C, Dの3通りの表示ができる。

F=Bを要素記述子といい、一対一を基本にして一つの資料要素を記述する。これらは表Bに示される。CREXの場合、記述子の反復も要素記述子で表示する。

F=Cを操作記述子といい、表Bに定義されている各要素の文字数や単位等を変更するといった、特別な働きを行う。これらは表Cに示されている。

F=Dを集約記述子といい、地上、海洋、衛星などの異なるデータ分野に共通に用いられる要素記述子の複数の集約(集合)を示す。これらは表Dに示される。

XX(2文字)は、記述子の表示分野(クラス)を示す。31までのクラスが既に定義されている。

YYY(3文字)はXXのクラスの中の内容を示す。256通りの表示ができ、定義されたクラスの中で数多くの内容がある。001~191までは国際交換に用いられ、192以降が地域(国内)交換に用いられる。

記述子は、報ずるデータ種類に応じて使い分けるほか、必要な際は新たに定義して使用することができる。但しこの場合、データの受信側にその情報を事前に周知する必要がある。

4. CREX開発の経緯と将来性

WMOでは、既存の(文字形式)通報式では送れない情報を扱う場合に利用するため、新たに汎用型の文字通報式を検討していた。93年の会議でこれがCREXと命名され、94年、オゾン観測データを交換するための新しい通報式が必要とされたことに鑑み、同データの交換に、当該CREXを実験的に使うことを推奨した。

CREXは、気象庁も参画しているWMOの作業部会で更に開発が続けられ、98年のWMOの会議で正式にWMOの通報式として制定される見込みである。

当庁は94年のWMOの推奨に基づき、95年2月、世界に先駆けて高層気象台のオゾンデータのCREXによる国際的な試験送信を開始した。またWMOの関係会議に於ける当庁の呼びかけにより、チェコ気象局が96年4月からCREXでオゾンデータの通報を開始した他、アルゼンチン気象局が同様の通報を検討中である。

当庁ではオゾンデータ以外にも様々な予報データにCREXを用いることを検討中である。

CREXによるSYNO P報の電文例

現行のSYNO P報

SMJP40 RJTD 090600

AAXX 09064

47401 41480 62413 10073 20050 49962 55019 71562 868//=

上記のSYNO P報をCREX形式に変えると：

KSMC40 RJTD 090600

CREX0101 A000 D01126 D02126++

1996 01 09 06 47

401 1 3000 240 0067 2805 2782 09962 5 019 15 6 2 6 6 38 61 62 300++

7777

ここで、

第1節(指示節)：

CREX：データ開始の指示符

01：CREXの版番号

01：同、表のパージョン番号

A···：CREX表A中の参照要素を表す。BUFRのA表に対応する。

000：第2節で報じるデータ種別(地表資料-地上)

D····：CREX表D(共通集約)中の表参照要素を表す記述子。BUFRのD表に対応する。

B····：CREX表B中の参照要素を表し、第2節の各データ群と1対1で対応する記述子。
BUFRのB表に対応する(後述)。

++：分離記号

第2節(データ節)：第1節に対応する実データ群

++：分離記号

7777：データ終了の指示符

集約記述子の内容(展開したもの)

	[符号]	単位	尺度(10 ^x)	文字数	データ例
D01126	B04001 年[//]	年	0	4	1996
	B04002 月[//]	月	0	2	01
	B04003 日[YY]	日	0	2	09
	B04004 時(UTC)[GG]	時	0	2	06
	B01001 WMOブロック番号[II]	数値	0	2	47
D02126	B01002 WMO地点番号[iii]	数値	0	3	401
	B02001 観測所の種類[i.]	符号表	0	1	1

B20001	水平視程[VV]	m	0	4	3000
B11011	風向(高さ10m)[dd]	度(真方位)	0	3	240
B11012	風速(高さ10m)[ff]	m/s	1	4	0067
B12001	温度/乾球温度[TTT]	K	1	4	2805
B12003	露天温度[T _a T _a T _a]	K	1	4	2782
B10051	海面更正気圧[PPPP]	Pa	-1	5	09962
B10063	気圧変化傾向[a]	符号表	0	1	5
B10061	3時間気圧変化量[ppp]Pa		-1	4	019
B20003	現在天気[ww]	符号表	0	2	15
B20004	過去天気(1)[W ₁]	符号表	0	1	6
B20005	過去天気(2)[W ₂]	符号表	0	1	2
B20010	全雲量[N]	符号表	0	1	6
B20011	雲量[Nh]	符号表	0	1	6
B20012	雲形(下層)[C _L]	符号表	0	2	38
B20012	雲形(中層)[C _M]	符号表	0	2	61
B20012	雲形(上層)[C _H]	符号表	0	2	62
B20013	雲底の高さ[h]	m	0	3	300

CREX表A-資料のカテゴリー

符 号	意 味
0	地表資料-地上
1	地表資料-海上
2	鉛直観測資料 (衛星を除く)
3	鉛直観測資料 (衛星)
4	単一面高層資料 (衛星を除く)
5	単一面高層資料 (衛星)
6	レーダー資料
7	総観規模の擾乱
8	物理/化学的要素
9	拡散及び輸送
10	放射線資料
11	CREX表, 全面改訂又は更新
12	地表資料-衛星
13~19	保留
20	状態の情報 (status information)
21	放射輝度 (衛星観測)
22~30	保留
31	海洋資料
32~100	保留
101	画像資料
102~254	保留
255	Missing

C R E X表B - 要素の分類

B X	ク ラ ス	備 考
B 00	C R E X表項目	
B 01	識別	観測地点及び資料の種類を示す。
B 02	観測機器	使用した観測機器を定義する。
B 03	保留	
B 04	位置 (時間軸)	時間又は時間に関するものを定義する。
B 05	位置 (水平軸 1)	クラス06と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第1次元)。
B 06	位置 (水平軸 2)	クラス05と合わせて、水平位置に関するものを含む、地理的な位置を定義する (水平面の第2次元)。
B 07	位置 (鉛直軸)	高さ、海拔高度、気圧面、その他鉛直位置に関するものを定義する。
B 08	修飾子	資料の特別な性質を定義する。
B 09	保留	
B 10	非座標位置 (鉛直軸)	観測又は測定した高さ、海拔高度、気圧及びそれらに関するものを定義する (鉛直位置として定義しないもの)。
B 11	風及び乱気流	風速、風向等
B 12	温度	
B 13	湿度及び水文学的要素	湿度、降水、降雪等
B 14	放射及び放射輝度	
B 15	物理/化学的構成成分	
B 19	総観規模の擾乱	
B 20	観測された現象	現在/過去天気、特殊現象等を定義する。
B 21	レーダー資料	
B 22	海洋要素	
B 23	拡散及び輸送	
B 24	放射線要素	
B 25	情報の処理	
B 26	非座標位置 (時間軸)	座標以外の時間又はこれに関するものを定義する。
B 27	非座標位置 (水平軸 1)	クラス28と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。
B 28	非座標位置 (水平軸 2)	クラス27と合わせて、座標以外の地理的位置を定義する。
B 29	地図資料	
B 30	画像	
B 31	資料記述操作子の修飾子	資料記述操作子とともに用いる要素

クラス01

識別

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 01 026	WMO熱帯擾乱名	CCITT IA5	0	9
<i>B 01 192</i>	<i>台風番号 (国際共通番号)</i>	<i>数値</i>	<i>0</i>	<i>4</i>
<i>B 01 193</i>	<i>台風毎の電文番号</i>	<i>数値</i>	<i>0</i>	<i>3</i>

注：

WMO熱帯擾乱名 (記述子B 01 026) : 熱帯擾乱 (tropical disturbance) の存在は認められているが台風 (tropical storm) にまで発達していないため公式な名称がない場合は、『NAMELESS』を使用する。

なお、斜体はわが国のみで使用する要素であることを示す。以下同じ。

クラス04

位置 (時間軸)

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 04 001	年	年	0	4
B 04 002	月	月	0	2
B 04 003	日	日	0	2
B 04 004	時	時	0	2
B 04 005	分	分	0	2
<i>B 04 192</i>	<i>解析/予報期間の識別符</i>	<i>符号表</i>	<i>0</i>	<i>2</i>

クラス05

位置 (水平軸1)

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 05 002	緯度 (低精度)	度	2	4
<i>B 05 192</i>	<i>台風の解析位置 (緯度) (度)</i>	<i>度</i>	<i>0</i>	<i>2</i>
<i>B 05 193</i>	<i>台風の解析位置 (緯度) (分)</i>	<i>分</i>	<i>0</i>	<i>2</i>

クラス06

位置 (水平軸2)

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 06 002	経度 (低精度)	度	2	5
<i>B 06 192</i>	<i>台風の解析位置 (経度) (度)</i>	<i>度</i>	<i>0</i>	<i>3</i>
<i>B 06 193</i>	<i>台風の解析位置 (経度) (分)</i>	<i>分</i>	<i>0</i>	<i>2</i>

クラス10
非座標位置 (鉛直軸)

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 10 004	気圧	P a	-1	5

クラス11
風及び乱気流

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 11 041	最大瞬間風速	m/s	1	4
B 11 042	最大風速 (10分間平均)	m/s	1	4
B 11 192	風の諸元記述部の識別符	略号表	0	4

クラス19
総観規模の擾乱

表参照符	要素名	単位	尺度	文字数
B 19 009	進行速度	m/s	1	3
B 19 192	台風の発生消滅等の連絡記事	符号表	0	2
B 19 193	予報の有無及び表示指示フラグ	フラグ表	0	6
B 19 194	台風の階級	略号表	0	3
B 19 195	台風の規模	略号表	0	2
B 19 196	台風の強度	略号表	0	2
B 19 197	台風の存在地域	符号表	0	5
B 19 198	台風の存在方向	符号表	0	2
B 19 199	台風までの距離	km	0	4
B 19 200	中心位置の精度	略号表	0	4
B 19 201	領域の広域側の方向	略号表	0	2
B 19 202	領域の広域側の半径	km	0	4
B 19 203	領域の広域側の半径 (マイル)	マイル	0	4
B 19 204	領域の狭域側の半径	km	0	4
B 19 205	領域の狭域側の半径 (マイル)	マイル	0	4
B 19 206	予報円の半径	km	0	3
B 19 207	予報円の半径 (マイル)	マイル	0	3
B 19 208	予報円に台風が入る確率	%	0	3
B 19 209	台風の英名	符号表	0	5
B 19 210	進行方向	略号表	0	3
B 19 211	最大風速位置の中心からの距離	km	0	3

B 0 4 1 9 2

解析／予報期間の識別

数字符号	意	味
00	解析時刻	： 実況部の識別
01	1時間予報	： 1時間後の推定位置を表す推定位置部の識別
12	12時間予報	： 12時間予報部の識別符
24	24時間予報	： 24時間予報部の識別符
36	36時間予報	： 36時間予報部の識別符、
		33 = 33時間予報部の識別符
48	48時間予報	： 48時間予報部の識別符、
		45 = 45時間予報部の識別符
60	60時間予報	： 60時間予報部の識別符、
		57 = 57時間予報部の識別符
72	72時間予報	： 72時間予報部の識別符、
		69 = 69時間予報部の識別符

注) 00, 06, 12, 18時(中央標準時)には前時刻の36, 48, 60, 72予報を付加するが、この場合には'33', '45', '57', '69'と表記して、3時間前に発表した36, 48, 60, 72予報を記述する。
 なお、当面は36時間予報と60時間予報の発表はしない。

B 1 1 1 9 2

風の諸元記述部の識別

記号	意	味
WIND	最大風速等の記述を示す識別符	
STRM	風速25m/s以上の暴風域の記述を示す識別符	
GALE	風速15m/s以上の強風域の記述を示す識別符	
SWCA	暴風警戒域の記述を示す識別符	

B19192

台風が発生消滅等の連絡記事

フラグ表	内 容
00	記事なし
01	台風発生のお知らせ
02	台風発生のお知らせ(台風規模の熱帯低気圧が西経域から入ってきた)
03	台風消滅のお知らせ(台風が温帯低気圧に変わった)
04	台風消滅のお知らせ(台風が弱い熱帯低気圧に変わった)
05	台風消滅のお知らせ(台風が気象庁担当域外に進んだ)
10	情報発表時間間隔の変更通知(1時間毎から3時間毎に変更)
11	情報発表時間間隔の変更通知(3時間毎から1時間毎に変更)

注：発生や消滅のお知らせ、情報発表感覚の変更のお知らせ

B19193

予報部の有無及び表示指示フラグ

数字符号	内 容
0	当該時間の予報部が存在しない。
1	当該時間の予報部有り。予報表示はしない。 この時刻の予報円、暴風警戒域、接線、中心×印は表示しない。
2	当該時間の予報部有り。 この時刻の予報円と接線を表示する。(暴風警戒域、中心×印は表示しない)
3	当該時間の予報部有り。 この時刻の予報円、中心×印、接線を表示する。(暴風警戒域は表示しない)
4	当該時間の予報部有り。 この時刻の予報円、接線、暴風警戒域を表示する。(中心×印は表示しない)
5	当該時間の予報部有り。 この時刻の予報円、中心×印、暴風警戒域、接線を表示する。
6	当該時間の予報部有り。 この時刻の予報円、中心×印を表示し、前の点から矢印で結ぶ。

例) VFLG = '440401' : 12時間, 24時間, 48(45)時間, 72(69)時間の予報部があり、図表示は48時間予報までで72時間予報は表示しない。

注1) このフラグは将来の台風予報の表示形態を変更も含めて設定したので、この電文から台風予報図を作成する際は、このフラグの指示に従っていただきたい。

当面の運用としては、これまでどおりの予報円、暴風警戒域、接線の表示形式とするが、72(69)時間予報については表示しないこととする。

注2) 36, 48, 60, 72に(33), (45), (57), (69)と示したのは、日本時間6時, 12時, 18時, 24時には24時間先までしか予報を行わないため、24時間予報より先の予報については3時間前発表の予報

を()内の時間予報として電文に記述する。

B 1 9 1 9 4

台風の階級

数数字号	日本語表現：英語表現： その意味及び利用方法
TY	台風：Typhoon： 最大風速が64kt(33m/s)以上の台風
STS	台風：Severe Tropical Storm： 最大風速が48kt(25m/s)以上～64kt(33m/s)未満の台風
TS	台風：Tropical Storm： 最大風速34kt(17m/s)以上～48kt(25m/s)未満の台風
HR	熱帯低気圧：Hurricane： 西経側に存在する台風クラスの熱帯低気圧
TD	弱い熱帯低気圧：Tropical Depression： 台風が弱い熱帯低気圧に変わったことを示す。報道する際には「台風第〇〇号は、衰えて弱い熱帯低気圧に変わりました」とする。
LOW	低気圧：LOW： 台風が温帯低気圧に変わったことを示す。報道する際には「台風第〇〇号は温帯低気圧に変わりました」とする。

注) 英語報道では、混乱を避けるため、台風を Typhoon, Severe Tropical Storm, Tropical Storm と階級別に使い分ける。

B 1 9 1 9 5

台風の規模

記号	階級表現	意味
SS	極く小さい	風速15m/S以上の半径が200km未満の台風
SM	小型	風速15m/S以上の半径が200km以上～300km未満の台風
MD	中型	風速15m/S以上の半径が300km以上～500km未満の台風
LG	大型	風速15m/S以上の半径が500km以上～800km未満の台風
LL	超大型	風速15m/S以上の半径が800km以上の台風
//	不明又は予報しない	台風が温帯低気圧か弱い熱帯低気圧に変わった場合或いは、この項目の予報を行わない場合

B 1 9 1 9 6

台風強度

記号	階級表現	意味
WE	弱い:	最大風速が17m/s (33knot)以上～25m/s (48knot)未満の台風
MO	なみの強さ:	最大風速が25m/s (48knot)以上～33m/s (64knot)未満の台風
ST	強い:	最大風速が33m/s (64knot)以上～44m/s (85knot)未満の台風
VS	非常に強い:	最大風速が44m/s (85knot)以上～54m/s (105knot)未満の台風
VI	猛烈な:	最大風速が54m/s (105knot)以上の台風
//	不明又は予報しない	台風が温帯低気圧か弱い熱帯低気圧に変わった場合或いは、この項目の予報を行わない場合

B 1 9 1 9 7

台風の存在地域

台風の実況位置を海域名、島名、岬名、都市名を5桁の数字符号で表記する。(別表参照)

B 1 9 1 9 8

台風の存在方向

数字符号	意味	数字符号	意味	数字符号	意味	数字符号	意味
01	北北東	07	南南東	13	西北西	19	東部
02	北東	08	南	14	北西	20	南部
03	東北東	09	南南西	15	北北西	21	西部
04	東	10	南西	16	北	22	北部
05	東南東	11	西南西	17	付近	23	中部
06	南東	12	西	18	近海		
00	距離を報じないことを示す。 (概略の存在地域を示す場合・日本の南海上など)						

B 1 9 2 0 0

中心位置の精度

数字符号	意味
1	正確:中心決定の確度が30マイル以下,
2	ほぼ正確:中心決定の確度が30マイル超、60マイル以下
3	不確実:中心決定の確度が60マイル超
/	不明:台風が温帯低気圧か弱い熱帯低気圧に変わった場合

B 1 9 2 0 1

領域の広域側の方向

数字符号	意味	数字符号	意味
1	北東	6	西
2	東	7	北西
3	南東	8	北
4	南	9	暴風域が円形を示す。
5	南西		

注)'9'の場合、広域側半径と狭域側半径には同じ数値を表記する。

B 1 9 2 0 9

台風の英名

数字符号	カタカナ表記	呼名 (英名)	数字符号	カタカナ表記	呼名 (英名)
00000	(名前なし)	///			
10001	アン	ANN	10024	アベル	ABEL
10002	バート	BART	10025	ベス	BETH
10003	カム	CAM	10026	カルロ	CARLO
10004	ダン	DAN	10027	デイル	DALE
10005	イブ	EVE	10028	アーニー	ERNIE
10006	フランキー	FRANKIE	10029	ファーン	FERN
10007	グロリア	GLORIA	10030	グレッグ	GREG
10008	ハーブ	HERB	10031	ハンナ	HANNAH
10009	イアン	IAN	10032	イサ	ISA
10010	ジョイ	JOY	10033	ジミー	JIMMY
10011	カーク	KIRK	10034	ケリー	KELLY
10012	リサ	LISA	10035	レビ	LEVI
10013	マーティ	MARTY	10036	マリー	MARIE
10014	ニキ	NIKI	10037	ネスター	NESTOR
10015	オーソン	ORSON	10038	オパール	OPAL
10016	パイパー	PIPER	10039	ピーター	PETER
10017	リック	RICK	10040	ロージー	ROSIE
10018	サリー	SALLY	10041	スコット	SCOTT
10019	トム	TOM	10042	ティナ	TINA
10020	バイオレット	VIOLET	10043	ビクター	VICTOR
10021	ウィリー	WILLIE	10044	ウィニー	WINNIE
10022	ヤテス	YATES	10045	ユーリー	YULE
10023	ゼイン	ZANE	10046	ジタ	ZITA

数数字号	カタカナ表記	呼名 (英名)	数数字号	カタカナ表記	呼名 (英名)
10047	アンバー	AMBER	10070	アレックス	ALEX
10048	ビング	BING	10071	バブス	BABS
10049	カス	CASS	10072	チップ	CHIP
10050	デビッド	DAVID	10073	ドーン	DAWN
10051	エラ	ELLA	10074	エルビス	ELVIS
10052	フリッツ	FRITZ	10075	フェイス	FAITH
10053	ジンジャー	GINGER	10076	ギル	GIL
10054	ハンク	HANK	10077	ヒルダ	HILDA
10055	イワン	IVAN	10078	アイリス	IRIS
10056	ジョーン	JOAN	10079	ジェイコブ	JACOB
10057	キース	KEITH	10080	ケイト	KATE
10058	リンダ	LINDA	10081	レオ	LEO
10059	モート	MORT	10082	マギー	MAGGIE
10060	ニコル	NICHOLE	10083	ニール	NEIL
10061	オットー	OTTO	10084	オルガ	OLGA
10062	ペニー	PENNY	10085	ポール	PAUL
10063	レックス	REX	10086	レイチェル	RACHEL
10064	ステラ	STELLA	10087	サム	SAM
10065	トッド	TODD	10088	ターニャ	TANYA
10066	ビッキー	VICKI	10089	バージル	VIRGIL
10067	ワルドー	WALDO	10090	ウエンディ	WENDY
10068	ヤンニー	YANNI	10091	ヨーク	YORK
10069	ゼブ	ZEB	10092	ジア	ZIA
			10093～		
			10099	保留	

注：

台風の呼名 (英名) を5桁の数字列で表記する。呼名 (英名) がない場合は“00000”を充てる。

B 1 9 2 1 0

進行方向

符号	意味	符号	意味	符号	意味	符号	意味
N	北	NNE	北北東	NE	北東	ENE	東北東
E	東	ESE	東南東	SE	南東	SSE	南南東
S	南	SSW	南南西	SW	南西	WSW	西南西
W	西	WNW	西北西	NW	北西	NNW	北北西
STR	ほとんど停滞						
///	不明、または予報部において進行方向を予報しない場合						

注) 'STR' の場合は、速度に係わらずほとんど停滞とすること。

C R E X表C - 資料記述操作子

表参照符 X	オペランド Y=3文字	操作子名	操作の定義
C 01	Y	資料幅の変更	表Bで定義された資料幅（文字数）を、Y文字に変更する
C 02	Y	尺度の変更	表B中の符号化する前の各資料要素に対して、示された尺度に $10^{(Y-128)}$ を乗ずる
C 07	Y	単位の変更	(S I 単位から) 次の単位に変更する Y=001 Kから℃へ変更 Y=002 m/sからkm/hへ変更 Y=003 m/sからknotへ変更 Y=004 mからkmへ変更
C 60	Y	文字の入力	Y文字の平文を報じる

注：

- (1) 操作記述子C 01, C 02及びC 07により定義された操作は、それが取り消されか、そのデータサブセットが終わるまで有効である。
- (2) 再定義した値の使用を無効にする場合、該当する記述操作子のオペランドYを000にして含める。これにより、その値は表Bに示された元の値に戻る。

C R E X表D－共通集約の一覧

F	X	集約のカテゴリー
D	00	C R E X表項目の集約
D	01	位置及び識別の集約
D	02	地表資料に共通な気象要素の集約
D	03	鉛直観測資料に共通な気象要素の集約
D	04	衛星観測に共通な気象要素の集約
D	05	保留
D	06	海洋観測に共通な気象又は海洋要素の集約
D	07	地表通報要素の集約（地上）
D	08	地表通報要素の集約（海上）
D	09	鉛直観測の集約（在来型資料）
D	10	鉛直観測の集約（衛星資料）
D	11	単一面の通報の集約（在来型資料）
D	12	単一面の通報の集約（衛星資料）
D	13	画像資料に共通な集約
D	14	保留
D	15	海洋通報要素の集約
D	16	総観規模の擾乱の集約
D	18	放射能通報要素の集約
D	21	レーダー通報要素の集約

C R E X表D - 各共通集約

F X Y	表参照符	要素名
D 01 011	B04001	年(西暦年)(UTC)
	B04002	月(UTC)
	B04003	日(UTC)
D 01 012	B04004	時(UTC)
	B04005	分(UTC)
D 01 192	B05192	緯度(度)
	B05193	緯度(分)
D 01 193	B06192	経度(度)
	B06193	経度(分)
D 16 192	B19210	進行方向
	C02128	尺度を 10^0 に変更
	C07002	単位をm/s から km/h に変更
	B19009	進行速度
	C07000	単位の変更解除
	C07003	単位をm/s から knot に変更
	B19009	進行速度(10分間平均)
	C07000	単位の変更解除
	C02126	尺度を 10^{-2} に変更
	C01004	文字数を4に変更
	B10004	中心気圧(Pa)
	C01000	文字数の変更解除
	C02000	尺度の変更解除
	D 16 193	B11192
C01003		文字数を3に変更
C02128		尺度を 10^0 に変更
B11042		最大風速(10分間平均)
C07003		単位を m/s から knot に変更
B11042		最大風速(10分間平均)
C07000		単位の変更解除
C02000		尺度の変更解除
C01000		文字数の変更解除
B19211		最大風速位置の中心からの距離
C01003		文字数を3に変更
C02128		尺度を 10^0 に変更
B11041		最大瞬間風速
C07003		単位を m/s から knot に変更
B11041		最大瞬間風速
C07000		単位の変更解除
C02000		尺度の変更解除
C01000		文字数の変更解除

F X Y	表参照符	要素名
D 16 194	B11192	風の程度
	B19201	領域の広域側の方向
	B19202	領域の広域側の半径
	B19204	領域の狭域側の半径
	B19203	領域の広域側の半径(マイル)
	B19205	領域の狭域側の半径(マイル)
D 16 201	D16205	解析の時刻, 規模, 地域
	D16206	解析位置(緯度, 経度)(度)
	B19200	中心位置の精度
	D16192	移動方向, 速度, 中心気圧
D 16 203	B01192	台風番号(国際共通番号)
	B19209	台風の英名
	B01026	WMO熱帯擾乱名
	B01193	台風毎の電文番号
	B19192	台風の発生消滅等の連絡記事
	B19193	予報の有無及び表示指示フラグ
D 16 204	B19206	予報円の半径
	B19207	予報円の半径(マイル)
	B19208	予報円に台風が入る確率
D 16 205	B04192	解析/予報期間の識別符
	B04003	日(UTC)
	B04004	時(UTC)
	B19194	台風の階級
	B19195	台風の規模
	B19196	台風の強度
	B19197	台風の存在地域
	B19198	台風の存在方向
	B19199	台風までの距離
	C60015	台風の存在地域(カカ)
D 16 206	D01192	緯度(度/分)
	D01193	経度(度/分)
	C02129	尺度を 10' に変更
	C01004	文字数を 4 に変更
	B05002	緯度(度)(低精度)
	C01000	文字数の変更解除
	C01005	文字数を 5 に変更
	B06002	経度(度)(低精度)
	C01000	文字数の変更解除
	C02000	尺度の変更解除

B19197
台風の存在地域

番号	名称	番号	名称	番号	名称
##50100	北海道東部	##50500	岩手県	50906	下館市
50106	釧路市	50501	盛岡市	50907	結城市
50107	帯広市	50502	宮古市	50908	竜ヶ崎市
50108	北見市	50503	大船渡市	50909	ひたちなか市
50111	網走市	50504	水沢市	50910	下妻市
50119	紋別市	50505	花巻市	50911	水海道市
50120	士別市	50506	北上市	50912	常陸太田市
50121	名寄市	50507	久慈市	50913	勝田市
50123	根室市	50508	遠野市	50914	高萩市
##50200	北海道西部	50509	一関市	50915	北茨城市
50201	札幌市	50510	陸前高田市	50916	笠間市
50202	函館市	50511	釜石市	50917	取手市
50203	小樽市	50512	江刺市	50918	岩井市
50204	旭川市	50513	二戸市	50919	つくば市
50205	室蘭市	##50600	宮城県	50920	牛久市
50209	夕張市	50601	仙台市	50921	鹿嶋市
50210	岩見沢市	50602	石巻市	##51000	栃木県
50212	留萌市	50603	塩釜市	51001	宇都宮市
50213	苫小牧市	50604	古川市	51002	足利市
50214	稚内市	50605	気仙沼市	51003	栃木市
50215	美唄市	50606	白石市	51004	佐野市
50216	芦別市	50607	名取市	51005	鹿沼市
50217	江別市	50608	角田市	51006	日光市
50218	赤平市	50609	多賀城市	51007	今市市
50222	三笠市	50610	泉市	51008	小山市
50224	千歳市	50611	岩沼市	51009	真岡市
50225	滝川市	##50700	山形県	51010	大田原市
50226	砂川市	50701	山形市	51011	矢板市
50227	歌志内市	50702	米沢市	51012	黒磯市
50228	深川市	50703	鶴岡市	##51100	群馬県
50229	富良野市	50704	酒田市	51101	前橋市
50230	登別市	50705	新庄市	51102	高崎市
50231	恵庭市	50706	寒河江市	51103	桐生市
50232	伊達市	50707	上山市	51104	伊勢崎市
50233	石狩市	50708	村山市	51105	太田市
50234	北広島市	50709	長井市	51106	沼田市
##50300	青森県	50710	天童市	51107	館林市
50301	青森市	50711	東根市	51108	渋川市
50302	弘前市	50712	尾花沢市	51109	藤岡市
50303	八戸市	50713	南陽市	51110	富岡市
50304	黒石市	##50800	福島県	51111	安中市
50305	五所川原市	50801	福島市	##51200	埼玉県
50306	十和田市	50802	会津若松市	51201	川越市
50307	三沢市	50803	郡山市	51202	熊谷市
50308	むつ市	50804	いわき市	51203	川口市
50309	深浦	50805	白河市	51204	浦和市
##50400	秋田県	50806	原町市	51205	大宮市
50401	秋田市	50807	須賀川市	51206	行田市
50402	能代市	50808	喜多方市	51207	秩父市
50403	横手市	50809	相馬市	51208	所沢市
50404	大館市	50810	二本松市	51209	飯能市
50405	本荘市	##50900	茨城県	51210	加須市
50406	男鹿市	50901	水戸市	51211	本庄市
50407	湯沢市	50902	日立市	51212	東松山市
50408	大曲市	50903	土浦市	51213	岩槻市
50409	鹿角市	50904	古河市	51214	春日部市
		50905	石岡市	51215	狭山市

番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
51216	羽生市	##51400	千葉県	51605	飯田市
51217	鴻巣市	51401	千葉市	51606	諏訪市
51218	深谷市	51402	銚子市	51607	須坂市
51219	上尾市	51403	市川市	51608	小諸市
51220	与野市	51404	船橋市	51609	伊那市
51221	草加市	51405	館山市	51610	駒ヶ根市
51222	越谷市	51406	木更津市	51611	中野市
51223	蕨市	51407	松戸市	51612	大町市
51224	戸田市	51408	野田市	51613	飯山市
51225	入間市	51409	佐原市	51614	茅野市
51226	鳩ヶ谷市	51410	茂原市	51615	塩尻市
51227	朝霞市	51411	成田市	51616	更埴市
51228	志木市	51412	佐倉市	51617	佐久市
51229	和光市	51413	東金市	51618	軽井沢
51230	新座市	51414	八日市場市	##51700	山梨県
51231	桶川市	51415	旭市	51701	甲府市
51232	久喜市	51416	習志野市	51702	富士吉田市
51233	北本市	51417	柏市	51703	塩山市
51234	八潮市	51418	勝浦市	51704	都留市
51235	富士見市	51419	市原市	51705	山梨市
51236	上福岡市	51420	流山市	51706	大月市
51237	三郷市	51421	八千代市	51707	韭崎市
51238	蓮田市	51422	我孫子市	##51800	静岡県
51239	坂戸市	51423	鴨川市	51801	静岡市
51240	幸手市	51424	鎌ヶ谷市	51802	浜松市
51241	鶴ヶ島市	51425	君津市	51803	沼津市
51242	日高市	51426	富津市	51804	清水市
51243	吉川市	51427	浦安市	51805	熱海市
##51300	東京都	51428	四街道市	51806	三島市
51301	八王子市	51429	八街市	51807	富士宮市
51302	立川市	51430	袖ヶ浦市	51808	伊東市
51303	武蔵野市	51431	印西市	51809	島田市
51304	三鷹市	##51500	神奈川県	51810	富士市
51305	青梅市	51501	横浜市	51811	磐田市
51306	府中市	51502	川崎市	51812	焼津市
51307	昭島市	51503	横須賀市	51813	掛川市
51308	調布市	51504	平塚市	51814	藤枝市
51309	町田市	51505	鎌倉市	51815	御殿場市
51310	小金井市	51506	藤沢市	51816	袋井市
51311	小平市	51507	小田原市	51817	天竜市
51312	日野市	51508	茅ヶ崎市	51818	浜北市
51313	東村山市	51509	逗子市	51819	下田市
51314	国分寺市	51510	相模原市	51820	裾野市
51315	国立市	51511	三浦市	51821	湖西市
51316	田無市	51512	秦野市	##51900	愛知県
51317	保谷市	51513	厚木市	51901	名古屋市
51318	福生市	51514	大和市	51902	豊橋市
51319	狛江市	51515	伊勢原市	51903	岡崎市
51320	東大和市	51516	海老名市	51904	一宮市
51321	清瀬市	51517	座間市	51905	瀬戸市
51322	東久留米市	51518	南足柄市	51906	半田市
51323	武蔵村山市	51519	綾瀬市	51907	春日井市
51324	多摩市	##51600	長野県	51908	豊川市
51325	稲城市	51601	長野市	51909	津島市
51326	あきる野市	51602	松本市	51910	碧南市
51327	羽村市	51603	上田市	51911	刈谷市
51350	東京	51604	岡谷市	51912	豊田市

番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
51913	安城市	52209	十日町市	52709	向日市
51914	西尾市	52210	見附市	52710	長岡京市
51915	蒲郡市	52211	村上市	52711	八幡市
51916	犬山市	52212	燕市	##52800	大阪府
51917	常滑市	52213	栃尾市	52801	大阪市
51918	江南市	52214	糸魚川市	52802	堺市
51919	尾西市	52215	新井市	52803	岸和田市
51920	小牧市	52216	五泉市	52804	豊中市
51921	稲沢市	52217	両津市	52805	池田市
51922	新城市	52218	白根市	52806	吹田市
51923	東海市	52219	豊栄市	52807	泉大津市
51924	大府市	52220	上越市	52808	高槻市
51925	知多市	52230	相川	52809	貝塚市
51926	知立市	##52300	富山県	52810	守口市
51927	尾張旭市	52301	富山市	52811	枚方市
51928	高浜市	52302	高岡市	52812	茨木市
51929	岩倉市	52303	新湊市	52813	八尾市
51930	豊明市	52304	魚津市	52814	泉佐野市
51931	日進市	52305	氷見市	52815	富田林市
##52000	岐阜県	52306	滑川市	52816	寝屋川市
52001	岐阜市	52307	黒部市	52817	河内長野市
52002	大垣市	52308	砺波市	52818	松原市
52003	高山市	52309	小矢部市	52819	大東市
52004	多治見市	##52400	石川県	52820	和泉市
52005	関市	52401	金沢市	52821	箕面市
52006	中津川市	52402	七尾市	52822	柏原市
52007	美濃市	52403	小松市	52823	羽曳野市
52008	瑞浪市	52404	輪島市	52824	門真市
52009	羽島市	52405	珠洲市	52825	摂津市
52010	恵那市	52406	加賀市	52826	高石市
52011	美濃加茂市	52407	羽咋市	52827	藤井寺市
52012	土岐市	52408	松任市	52828	東大阪市
52013	各務原市	##52500	福井県	52829	泉南市
52014	可児市	52501	福井市	52830	四条驛市
##52000	三重県	52502	敦賀市	52831	交野市
52101	津市	52503	武生市	##52900	兵庫県
52102	四日市市	52504	小浜市	52901	神戸市
52103	伊勢市	52505	大野市	52902	姫路市
52104	松阪市	52506	勝山市	52903	尼崎市
52105	桑名市	52507	鯖江市	52904	明石市
52106	上野市	##52600	滋賀県	52905	西宮市
52107	鈴鹿市	52601	大津市	52906	洲本市
52108	名張市	52602	彦根市	52907	芦屋市
52109	尾鷲市	52603	長浜市	52908	伊丹市
52110	亀山市	52604	近江八幡市	52909	相生市
52111	鳥羽市	52605	八日市市	52910	豊岡市
52112	熊野市	52606	草津市	52911	加古川市
52113	久居市	52607	守山市	52912	竜野市
##52200	新潟県	##52700	京都府	52913	赤穂市
52201	新潟市	52701	京都市	52914	西脇市
52202	長岡市	52702	福知山市	52915	宝塚市
52203	三条市	52703	舞鶴市	52916	三木市
52204	柏崎市	52704	綾部市	52917	高砂市
52205	新発田市	52705	宇治市	52918	川西市
52206	新津市	52706	宮津市	52919	小野市
52207	小千谷市	52707	亀岡市	52920	三田市
52208	加茂市	52708	城陽市	52921	加西市

番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
##53000	奈良県	53503	倉吉市	54106	飯塚市
53001	奈良市	53504	境港市	54107	田川市
53002	大和高田市	##53600	徳島県	54108	柳川市
53003	大和郡山市	53601	徳島市	54109	山田市
53004	天理市	53602	鳴門市	54110	甘木市
53005	橿原市	53603	小松島市	54111	八女市
53006	桜井市	53604	阿南市	54112	筑後市
53007	五條市	##53700	香川県	54113	大川市
53008	御所市	53701	高松市	54114	行橋市
53009	生駒市	53702	丸亀市	54115	豊前市
53010	香芝市	53703	坂出市	54116	中間市
##53100	和歌山県	53704	善通寺市	54117	小郡市
53101	和歌山市	53705	観音寺市	54118	筑紫野市
53102	海南市	##53800	愛媛県	54119	春日市
53103	橋本市	53801	松山市	54120	大野城市
53104	有田市	53802	今治市	54121	宗像市
53105	御坊市	53803	宇和島市	54122	太宰府市
53106	田辺市	53804	八幡浜市	54123	前原市
53107	新宮市	53805	新居浜市	##54200	大分県
##53200	岡山県	53806	西条市	54201	大分市
53201	岡山市	53807	大洲市	54202	別府市
53202	倉敷市	53808	川之江市	54203	中津市
53203	津山市	53809	伊予三島市	54204	日田市
53204	玉野市	53810	伊予市	54205	佐伯市
53205	笠岡市	53811	北条市	54206	臼杵市
53206	井原市	53812	東予市	54207	津久見市
53207	総社市	##53900	高知県	54208	竹田市
53208	高梁市	53901	高知市	54209	豊後高田市
53209	新見市	53902	室戸市	54210	杵築市
53210	備前市	53903	安芸市	54211	宇佐市
##53300	広島県	53904	南国市	##54300	長崎県
53301	広島市	53905	土佐市	54301	長崎市
53302	呉市	53906	須崎市	54302	佐世保市
53303	竹原市	53907	中村市	54303	島原市
53304	三原市	53908	宿毛市	54304	諫早市
53305	尾道市	53909	土佐清水市	54305	大村市
53306	因島市	##54000	山口県	54306	福江市
53307	福山市	54001	下関市	54307	平戸市
53308	府中市	54002	宇部市	54308	松浦市
53309	三次市	54003	山口市	54309	巖原
53310	庄原市	54004	萩市	##54400	佐賀県
53311	大竹市	54005	徳山市	54401	佐賀市
53312	東広島市	54006	防府市	54402	唐津市
53313	廿日市市	54007	下松市	54403	鳥栖市
##53400	島根県	54008	岩国市	54404	多久市
53401	松江市	54009	小野田市	54405	伊万里市
53402	浜田市	54010	光市	54406	武雄市
53403	出雲市	54011	長門市	54407	鹿島市
53404	益田市	54012	柳井市	##54500	熊本県
53405	大田市	54013	美禰市	54501	熊本市
53406	安来市	54014	新南陽市	54502	八代市
53407	江津市	##54100	福岡県	54503	人吉市
53408	平田市	54101	北九州市	54504	荒尾市
53420	西郷	54102	福岡市	54505	水俣市
##53500	鳥取県	54103	大牟田市	54506	玉名市
53501	鳥取市	54104	久留米市	54507	本渡市
53502	米子市	54105	直方市	54508	山鹿市

番号	名称	番号	名称	番号	名称
54509	牛深市	55018	坊ノ岬	#56000	県名
54510	菊池市	55019	佐多岬	56001	北海道
54511	宇土市	55020	奥尻島	56002	青森県
##54600	宮崎県	55021	礼文島	56003	秋田県
54601	宮崎市	55022	福江島	56004	岩手県
54602	都城市	55023	女島	56005	宮城県
54603	延岡市	55024	奄美大島	56006	山形県
54604	日南市	55025	沖繩	56007	福島県
54605	小林市	55026	種子島	56008	茨城県
54606	日向市	55027	屋久島	56009	栃木県
54607	串間市	55028	徳之島	56010	群馬県
54608	西都市	55029	沖永良部島	56011	埼玉県
54609	えびの市	55030	与論島	56012	東京都
##54700	鹿児島県	55031	久米島	56013	千葉県
54701	鹿児島市	55032	宮古島	56014	神奈川県
54702	川内市	55033	石垣島	56015	長野県
54703	鹿屋市	55034	西表島	56016	山梨県
54704	枕崎市	55035	与那国島	56017	静岡県
54705	串木野市	55036	尖閣諸島	56018	愛知県
54706	阿久根市	55037	伊豆大島	56019	岐阜県
54707	名瀬市	55038	新島	56020	三重県
54708	出水市	55039	三宅島	56021	新潟県
54709	大口市	55040	八丈島	56022	富山県
54710	指宿市	55041	青ヶ島	56023	石川県
54711	加世田市	55042	鳥島	56024	福井県
54712	国分市	55043	父島	56025	滋賀県
54713	西之表市	55044	硫黄島	56026	京都府
54714	垂水市	55045	南鳥島	56027	大阪府
##54800	沖縄県	55046	南大東島	56028	兵庫県
54801	那覇市	55047	沖大東島	56029	奈良県
54802	石川市	55048	沖ノ鳥島	56030	和歌山県
54803	具志川市	55049	ウルルン島	56031	岡山県
54804	宜野湾市	55050	チェジュ島	56032	広島県
54805	平良市	55051	プサン	56033	島根県
54806	石垣市	55052	モッポ	56034	鳥取県
54807	浦添市	55053	ソウル	56035	徳島県
54808	名護市	55054	ピョンヤン	56036	香川県
54809	糸満市	55055	青島	56037	愛媛県
54810	沖縄市	55056	上海	56038	高知県
#55000	地点名	55057	台北	56039	山口県
55001	宗谷岬	55058	香港	56040	福岡県
55002	知床岬	55059	ウラジオストク	56041	大分県
55003	納沙布岬	55060	ハノイ	56042	長崎県
55004	襟裳岬	55061	ホーチミン	56043	佐賀県
55005	積丹半島	55062	シンガポール	56044	熊本県
55006	津軽半島	55063	バンコク	56045	宮崎県
55007	男鹿半島	55064	マニラ	56046	鹿児島県
55008	牡鹿半島	55065	ブルネイ	56047	沖縄県
55009	金華山	55066	ミッドウエー島	#57000	海域名
55010	犬吠崎	55067	トラック島	57001	日本海
55011	野島崎	55068	ヤップ島	57002	ボツ海
55012	石廊崎	55069	ポナベ島	57003	黄海
55013	御前崎	55070	サイパン島	57004	東シナ海
55014	潮岬	55071	グアム島	57005	オホーツク海
55015	室戸岬	55072	ウエーク島	57006	ベーリング海
55016	足摺岬			57007	南シナ海
55017	都井岬			57008	日本の東

番 号	名 称	番 号	名 称	番 号	名 称
57009	日本のはるか東	57066	北日本		
57010	日本の南	57067	東日本		
57011	対馬近海	57068	西日本		
57012	沖縄の南	57069	バシー海峡		
57013	南大東島	57070	セレベス海		
57014	沖の鳥島	57071	ラオス		
57015	台湾	57072	ミャンマー		
57016	台湾海峡	57073	ミンダナオ島の東		
57017	海南島	57074	北海道地方		
57018	トンキン湾	57075	東北地方		
57019	朝鮮半島	57076	関東地方		
57020	アリュースシャン近海	57077	北陸地方		
57021	アリュースシャンの南	57078	東海地方		
57022	カムチャツカ半島	57079	近畿地方		
57023	カムチャツカの東	57080	中国地方		
57024	千島近海	57081	四国地方		
57025	千島の東	57082	九州地方		
57026	サハリン	57089	小笠原地方		
57027	間宮海峡				
57028	フィリピン				
57029	フィリピンの東				
57030	ルソン島				
57031	ミンダナオ島				
57032	スル海				
57033	ボルネオ島				
57034	マーシャル諸島				
57035	トラック島				
57036	ミッドウェー島				
57037	ウェーク島				
57038	マリアナ諸島				
57039	サイパン島				
57040	グアム島				
57041	カロリン諸島				
57042	南鳥島				
57043	父島				
57044	シベリア				
57045	中国東北区				
57046	沿海州				
57047	華北				
57048	華中				
57049	華南				
57050	タイ				
57051	ベトナム				
57052	カンボジア				
57053	マレー半島				
57054	黄河中流域				
57055	黄河下流域				
57056	アムール川中流域				
57057	アムール川下流域				
57058	長江中流域				
57059	長江下流域				
57060	日本				
57061	本州				
57062	四国				
57063	九州				
57064	佐渡島				
57065	能登半島				